

第3学年国語科学習指導案

日時 平成21年11月25日(水) 6校時

場所 3年B組教室

学級 3年B組(男子19名、女子17名、計36名)

授業者 教諭 柴田 敬恵

1 単元名 5 論理の展開

教材名 「説得力のある文章を書こう 意見を主張する」 (光村図書)

2 単元について

(1) 生徒の実態

本学級は、男女ともに真面目に学習に励む生徒が多く、授業態度も落ち着いている。しかし、発言はあまり多くはなく、自分の意見を筋道を立てて述べるのが苦手な生徒が多い。

今年度の標準学力調査の結果を領域別に見ると、「書くこと」の「論理の展開を工夫して書くことができる」は、期待正答率65.0に対して正答率71.0と数値で見れば高かったが、「読むこと」の「書き手の論理の展開の仕方を的確に理解することができる」は、期待正答率65.0に対し正答率54.3と低く、論理の展開を理解できた上で書くことのできる力が備わっているとは言えない状況である。

今後、社会生活を送っていく中で、自分の意見を主張する力を身につけることは必要不可欠である。どのような工夫をすれば説得力のある文章が書けるのか、聞き手にわかりやすい論理の展開とはどのようなものか。本教材でその力を身につけさせたい。

(2) 教材観、題材観

本教材は、学習指導要領国語科3学年の目標にある「(2) 目的や意図に応じ、社会生活にかかわることなどについて、論理の展開を工夫して書く能力を身に付けさせるとともに、文章を書いて考えを深めようとする態度を育てる」ことをねらいとしている。自らの意見を主張する際には、客観的な視点を持ってその意見を見直し、そう考える根拠を挙げることで説得力のある文章を書くことが重要となる。また、「頭括式」や「双括式」などの論理の展開を知ることで、説得力のある文章構成について考えを深めることのできる教材である。

(3) 指導観

本教材は、説明的文章である『生き物として生きる』(中村桂子著)の学習の後に位置づけられている。まず説明的文章の読解として、根拠がどのように示されているか、どのような文章構成で書かれているかなどを学び、その上で「書くこと」の課題を提示したい。

生徒はこれまでに、校内や陸前高田市内の諸問題について意見文を書き、それを発表する学習を行ってきた。今回の課題ではさらに視野を広げ、岩手県内の新聞に自らの意見を投稿するという目的をもって書かせることで、生徒の意欲を喚起したい。

3 単元の指導目標と評価規準

単元の指導目標	単元の評価規準
<ul style="list-style-type: none"> ・自らの主張を的確な根拠を挙げて書くことができる。 ・客観的な視点から自らの主張を見直すことができる。 ・説得力のある文章構成を考えて、意見文を書くことができる。 ・意見文を読み合い、論理の展開の仕方などの良い面を自らの表現に役立てることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国語に対する関心・意欲・態度(学習に取り組む意欲・態度)
	<ul style="list-style-type: none"> ・自らの意見を級友に対して積極的に述べている。
	<ul style="list-style-type: none"> ・話すこと、聞くこと (知識、技能の習得)
	<ul style="list-style-type: none"> ・自らの意見を持ち、すすんで説明している。 ・どのような論理の展開が効果的に気づき、発言している。
	<ul style="list-style-type: none"> ・書くこと (知識・技能の習得及び活用力)
	<ul style="list-style-type: none"> ・根拠や反駁を効果的に取り入れながら、説得力のある意見文を書いている。 ・説明的文章の読み取りで学んだ論理の展開を参考に、文章を書いている。 ・どのような点に留意しながら意見文を見直すべきかを考え推敲している。
	<ul style="list-style-type: none"> ・言語事項 (知識・技能の習得)
	<ul style="list-style-type: none"> ・語句の効果的な使い方について考え、自らの表現に役立てている。

4 指導計画

時	学習内容	本時の目標	評価規準	言語活動
1	テーマを設定する	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞の投稿欄を参考にして、テーマを設定し、それを説明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自らの意見を持ち、すすんで説明している。 【知識・技能の習得】(話すこと・聞くこと) 	<ul style="list-style-type: none"> ・どのような意見を持っているかを説明する 【説明】
2	構成メモを書く	<ul style="list-style-type: none"> ・説得力のある文章構成を考えて、メモを書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・根拠や反駁を効果的に取り入れながら、説得力のある意見文になるためのメモを書いている。【知識・技能の習得】(書くこと) ・語句の効果的な使い方について考え、自らの表現に役立てている。【知識・技能の習得】(言語事項) 	<ul style="list-style-type: none"> ・メモを書く 【記録】
3	意見文を書き、推敲する	<ul style="list-style-type: none"> ・自らの意見を的確な根拠を挙げながら書くことができる。 ・客観的な視点から、自らの意見を見直し、推敲することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・説明的文章の読み取りで学んだ論理の展開を参考にしながら書いている。【知識・技能の習得】(書くこと) ・どのような点に留意しながら意見文を見直すべきかを考え、推敲している。【知識・技能の活用力】(書くこと) 	<ul style="list-style-type: none"> ・意見文を書く 【記録】 ・見直すべき点について話す 【論述】
4 本時	発表しあい、相互に評価する	<ul style="list-style-type: none"> ・意見文を読み合い、論理の展開の仕方などの良い面に気づき、今後の学習に役立てようとするすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自らの意見を級友に対して積極的に述べている。 【学習に取り組む意欲・態度】(国語に対する関心・意欲・態度) ・説得力のある意見文を書くにはどのようなことに留意すべきかを考え、発言している。【知識・技能の習得】(話すこと・聞くこと) 	<ul style="list-style-type: none"> ・意見文を読む 【論述】 ・効果的な展開について述べる 【論述】

5 本時の指導

(1) 本時の目標

- ・意見文を読み合い、論理の展開の仕方などの良い面に気づき、今後の学習に役立てようとするることができる。

(2) 評価規準及び具体の評価規準

評価規準	具体の評価規準		「努力を要する」 生徒への手だて
	A「十分満足できる」	B「概ね満足できる」	
・自らの意見を級友に対して積極的に述べている。 【学習に取り組む意欲・態度】（国語に対する関心・意欲・態度）	・自らの意見が相手に十分に伝わるように声の速度や大きさを意識しながら意欲的に述べている。	・自らの意見を相手に伝えようと意欲的に述べている。	班内での代表選考の前に隣同士で発表し合うことで、発表に対する抵抗感を無くす。さらに机間巡視で支援する。
・説得力のある意見文を書くにはどのようなことに留意すべきかを考え、発言している。 【知識・技能の習得】（話すこと・聞くこと）	・根拠や反駁を効果的に取り入れるなど、説得力のある意見文を書くための留意点を考え、発言している。	・説得力のある意見文を書くための留意点を考え、発言している。	意見文を書いたときに、どのような点に考慮しつつ書いたかを想起させる。

(3) 本時の指導の構想

①指導の構想

県内の新聞に投稿するという目的で書かせるので、意見文にはおおよその字数を設定しておく。

字数については、構成メモ作成の時から生徒に伝えておく。

また、新聞の投稿欄に載っている意見文を読み、その構成等を参考にさせたい。

②言語活動について

構成メモに対する補助シートを作成することで、努力を要する生徒への手だてを図り、抵抗無く意見文が書けるよう考慮する。

また、グループ学習を効果的に取り入れ、発表に対する相互評価を行わせる。

(4) 展開

段階	過程	学習活動	言語活動(☆) 評価(○) 留意点(●) 資料(◇)
導入 5分	1、前時の確認	・前事にした意見文の見直しをする	●前時のうちに、意見文を完成させておく。
説得力のある意見文とはどのようなものかを考えよう			
展開 40分	2、意見文を発表する上での留意点を挙げる	・文章構成や読み方など、留意すべき点について挙げる	☆意見文の発表をする上での留意点について話す 【論述】
	3、隣同士で意見文発表の練習をする。	・隣同士で意見文を読み合い、説得力のある内容、読み方であるかどうかを互いにアドバイスする	☆意見文を読む【論述】 ●机間巡視をして、助言する
	4、班内で発表する	・班内で発表し、代表を一名選ぶ	◇プリント配布 ○自らの意見を級友に対して積極的に述べている。【学習に取り組む意欲・態度】(国語に対する関心・意欲・態度) ●代表者を決めた際の観点についても発言させる
	5、班の代表者が発表する	・さらに学級代表を2名選考する	☆選考した際に、どのような点がよいと思ったのかを説明させる。【論述】
	6、説得力のある意見文とはどのようなものかを考える	・根拠を明確にするなど、説得力のある意見文を書く際に必要なことは何かを考え、発表する	○説得力のある意見文を書くにはどのようなことに留意すべきかを考え、発言している。【知識・技能の習得】(話すこと・聞くこと) ☆意見文を書く際の留意点を発言する 【論述】
終末 5分	7、自己評価記入 8、次時の予告をする		